

第 15 回 大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成 22 年 3 月 26 日 (金) 午後 2 時 ~ 午後 4 時
- 2 場 所 あべのルシアス 13 階 第 1 会議室
- 3 出席者
 - (専門委員)
福永委員長、上野副委員長、大藤委員、杉本委員、福長委員、東海委員、神谷委員
 - (日本環境安全事業株式会社)
尾川事業部次長、清水大阪事業所長、志村大阪事業所副所長
 - (環境局)
鈴木事業部産業廃棄物規制担当課長、瀬口事業部産業廃棄物規制担当課長代理
 - (オブザーバー)
那須 滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課技師
笠原 京都府文化環境部循環型社会推進課主査
小笠原 大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課副主査
山本 兵庫県農政環境部環境管理局環境整備課循環型プロジェクト係長
佐羽 奈良県景観・環境局廃棄物対策課主査
- 4 議 題
 - (1) 委員長の選出について
 - (2) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の進捗について
 - (3) 環境モニタリング調査について

5 議事要旨

(1) 日本環境安全事業(株)から大阪 PCB 廃棄物処理施設の操業状態について説明があり次のような意見があった。

意見等の概要

- ・ 運転廃棄物のドラム缶の本数が多いが処分はどうするのか。
- ・ ヒューマンエラーが少し出始めているということだが日報を書いている人がそれをヒヤリハット・キガカリと認識しないような問題が出ているのではないか。
- ・ トラブル発生に対して対策が行われているが、トラブルをゼロにするのは機械を動かしている限りは難しいと思うが、同じトラブルは二度と起こさないように、対応のほうをしていただきたい。
- ・ 今後、作業者の健康管理についても報告していただきたい。

(2) 日本環境安全事業(株)からタール・腐食対策調査業務の中間報告についての説明を行った。

- ・ タール・腐食対策について、化学反応等難しいところではあるが、努力していただいている。

(3) 本市より環境モニタリング調査について説明を行った。

- ・ 例年の測定結果では、特に心配な状況ではない。

(4) その他

- ・ 施設の老朽化も進んでいるということで一層の緊張感を持って同じようなトラブルは二度と起こさないように、あるいは大きな事故を起こさないように市民の皆さんに安全安心の操業を行っていただきたい。
- ・ 本委員会では大阪 PCB 廃棄物処理事業と環境モニタリング調査について報告を受けて了解した。

6 会議資料

資料(1) 大阪市 PCB 廃棄物処理事業の操業状況について

資料(1 - 2) タール・腐食対策調査業務の実施について

資料(2) 平成 21 度環境モニタリング調査について

添付資料(1 ~ 3)